第 6回 宮城舞台技術者協会会議(8月定例会) 議事録

日時	2020 年 8 月 5 日 14 時 00 分 ～ 17 時 00 分	場所	日立システムズホール仙台 研修室2

議題

・「JAPAN#31Project」終了報告について
・宮城県議会議員、仙台市議会議員面会報告について
・協会ロゴを投票により決定する
・「スタッフラボ2020」について
・「劇場へ行こう！プロジェクト」について

出席者

村下弘修、藤田周良(I・C・Cインターナショナル)　伊藤幸夫(東北共立)　菊地孝(NASS)　清水目貴義(パラダイスプロ)
渋谷昌弘(ピーエムシー)　今野芳明(ファクトリー・K)　吉田興二(フォーバックス)　石井忍、小林道子(舞台監督工房)
斎藤豊寿、斎藤環江(ライティングケン)　菅原芳畝(atsound)　山品晃彦(THE MODERN WORLD)　中鉢典男(differ)
小野光司(FUN LIGHT)　棟居尚(ムネスエ音響)　太田淳也　小宮芳紀　菅原玄哉
関紀子

法人代表者、個人事業主、事務局 21名

決定事項

■協会ロゴについて

○「C案」で決定とする。決定ロゴは、下記参照。

■協力事業「スタッフ・ラボ」について

○8/10開催のボランティアスタッフ決定。音響は、棟居さん、濱田さん、中鉢さん。照明は、太田さん、丹野さん。

○仙台市文化事業団から、スタッフ協力費として、50,000円(税込)いただけるので、参加スタッフに、交通費支給。

■次回の臨時会議開催について

○8/19 夜19時～21時　場所 → **日立システムズホール 研修室2　19時～21時　夜開催です。**

○「劇場へ行こう！プロジェクト」の詳細打ち合わせ。ポジション決め等行います。

会議内容

■初めて参加の会員の紹介

○ICCインターナショナル藤田周良さん、atsound菅原芳畝さん、FUN LIGHT小野光司さんが初めて参加されました。

■協会費納入のお願い

○8/31が納付期限となっております。今月納入予定の皆さま、よろしくお願いします。

■JAPAN#31Projectについて報告

○7/6、13、20、27の計4日間、ご協力いただきましてありがとうございました。無事、事故等もなく好評のうちに終了いたしました。協会のHPの「イベント」のところに会場ごとの写真も載せておきました。ご覧になれていない皆さまは、時間のある際にご覧になってください。

■個人事業主の皆様へ

○令和 2 年度「文化芸術活動の継続支援事業」について

本制度を利用するにあたり、個人事業主様におきましては確認番号が必要になります。東北共立様より、確認番号の取得についてご協力の申し出がございました。必要な方は東北共立 伊藤様(022-246-2591)まで問い合わせ下さい。支援事業の問い合わせはコールセンター(0120-620-147)までお願いします。資料は、HPの会員ページにあります。

■宮城県議会議員、仙台市議会議員面会について報告

○経緯としまして、協会員のフラッシュトーンサウンズの熊谷さんと宮城県議会議員の佐々木けんじ様が、同じバンドのメンバーであったことから、佐々木けんじ議員が早い段階から、本業界の事を心配されておりました。協会が立ち上がったことを熊谷さんから佐々木議員が聞き、是非とも

会議内容	協会の皆さんのお力になりたいと申し出がございました。 ○また、同じくして、「JAPAN#31Project」開催中の7/20、日立システムズホールに、仙台市議会議員の竹中栄雄議員が訪ねてこられました。facebookで「JAPAN#31Project」のことを知り、おいでになったとのことでした。竹中議員は、2019年に初当選されるまで、民主音楽協会（民音）の東北センター長としてご活躍されていた方で、本業界の皆さまも現場でご一緒になられた方がいらっしゃるかと思います。 5月の市議会で「アーティストさんや劇場等には支援があるようですが、裏方スタッフさんはどうなっていますか？」と声をあげていただいていたのも竹中議員とのことでした。 ○佐々木、竹中両議員より、私達の状況を把握させていただきたいと、7/30に面会の希望がございました。今野と石井で面会に行ってきました。佐々木議員は自由民主党、竹中議員は公明党に所属されていますが、両党県義と市議とで、共通の認識を持って協力して私達の力になってくださると、お約束をいただきました。 ○さらに、次の議会に私達の声を届けてくださるとのお話をいただきました。ご意見、ご要望等受け付けますので、**8/12協会事務局まで**、メールか電話にて連絡をお願いします。 ■仙台市の「多様なメディアを活用した文化芸術創造支援事業」について（劇場へ行こう！プロジェクト） ○アンケートのご協力ありがとうございました。現状、来ていただけるお客様が、各日30名程度になっております。アンケートの回収が出来ていない会員さんや事務局までアンケートを送付出来ていない会員さんは、是非、急ぎご協力をお願いします。 また、アンケートをご提出いただかなくても、参加希望のお客様も受付ますので、事務局までご連絡をお願いします。 ○各、担当を決めるにあたり、おおまかなタイムテーブルを作りました。全体の図面も作成いたしました。（下記図面参照） これをもとに、どんな内容で進めていけばよいか、3チーム（無作為）に別れ、話し合いを行いました。 ○たくさんの意見をかわすことができましたが、時間の都合上、途中で中断になりました。次回、これらの意見をまとめ、内容を決定していきたいと思います。 ■経済産業省「家賃支援給付金について」 ○5月の緊急事態宣言の延長等により、売上の減少に直面する事業者の事業継続を下支えするため、地代・家賃（賃料）の負担を軽減する給付金を支給していただけるものです。経済産業省のHPに詳細があります。7/14からWeb申請がはじまっています。ご確認ください。 https://www.meti.go.jp/covid-19/yachin-kyufu/index.html

舞台技術者協会ロゴ

MSEA

Miyagi Stage Engineer Association

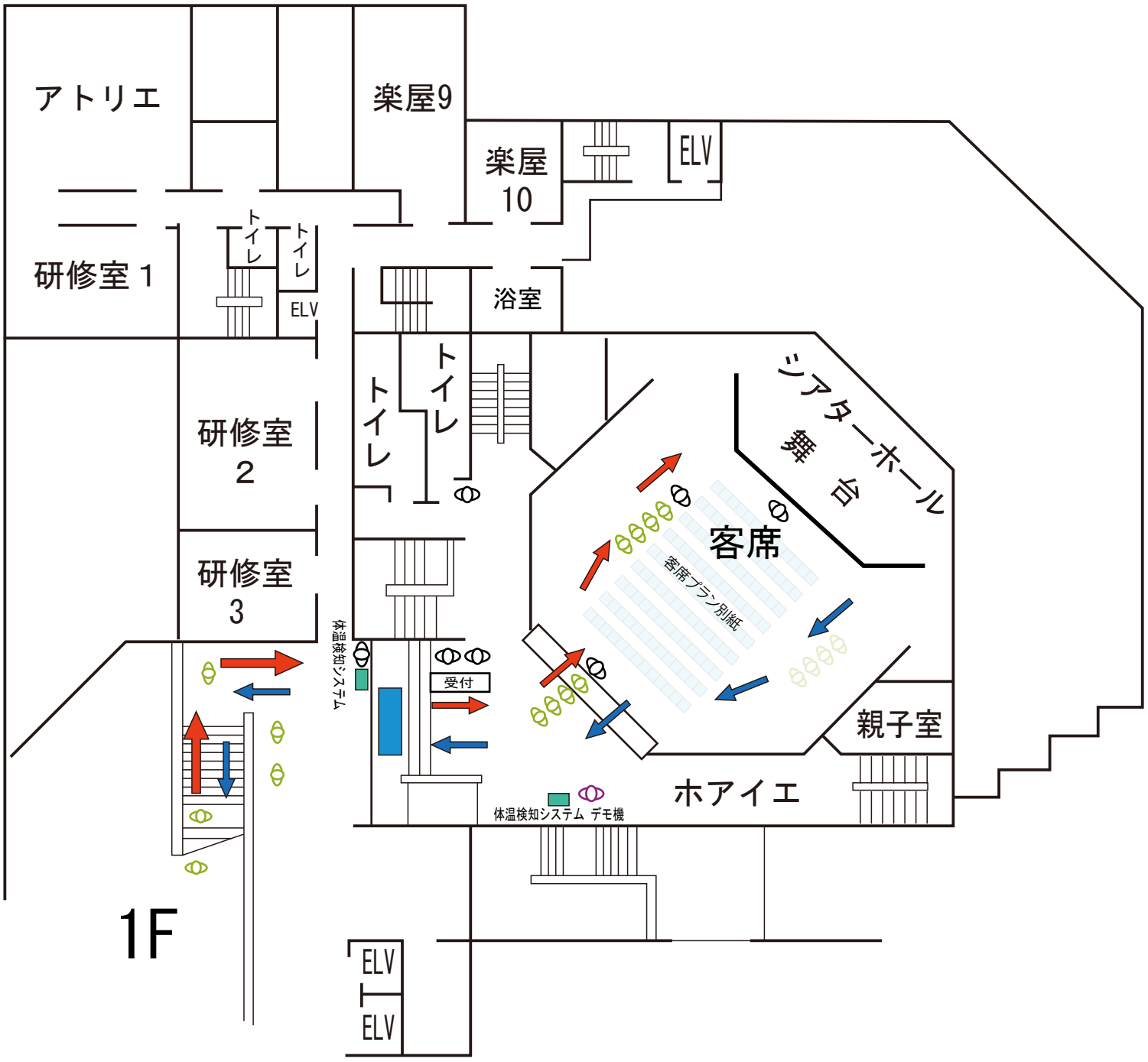
『 劇場へ行こう！／コロナ時代のバックステージツアー 』進 行 案

8月26日	8月27日	所要時間	進 行 内 容	協会員役割分担	備 考
18:00	14:00	30分	【 開 場 】 内容：感染症対策に則した客入れの説明と実演 検温／チケットもぎり／靴裏・手指消毒／客席配置(市松・ファミリー) トイレディスタンス／新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)	・受付前入場案内 1～2P ・受付 2P ・入口案内 1P ・トイレ案内 2P ・客席説明 1P ・お客様誘導(ガイド) 4P ・座席チェック 2P ・COCOA案内	
18:30	14:30	50分	**第 1 部** 【 アンケート内容の報告とアンケートへの回答 】 内容：司会者と有識者でのアンケートQ＆A	・照明オペレート ・音響オペレート ・遅れ客対応 1P	
19:20	15:20	20分	【 休 憩 】 内容：トイレディスタンスや場内換気などのシュミレーション	・トイレ案内 2P ・扉開放 3P ・舞台転換	
19:40	15:40	15分	**第 2 部** 【 楽屋の使用方法と楽屋回りの感染症対策シュミレーション 】 内容：実際の楽屋を使用、または舞台上に楽屋を再現し 密を避けた楽屋の使用方法、換気、感染予防対策をシュミレーション	・照明オペレート ・音響オペレート ・舞台転換	
19:55	15:55	35分	【 質 疑 応 答 】	・場内マイク対応 2P	
20:30	16:30		【 終 演 】 内容：密を避けた客だしのシュミレーション	・出口案内 1P ・お客様誘導(ガイド)	

「劇場へ行こう」劇場平面図

2020, 8/26　18:00 START

2020, 8/27　14:00 START



体温検知システム

体温検知システム　メーカー

舞台技術者協会員

次亜塩素酸マッド

お客様